



National  
Institute of  
Technology,  
Kumamoto  
College  
Yatsushiro  
Campus Alumni  
Association

熊本高等専門学校八代キャンパス 楷友会会報

# After 5

# Vol. 29

2021.7.26

Official Homepage ▶ <https://after5.y.kumamoto-nct.ac.jp/>

〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627〔熊本高専八代キャンパス内〕 Tel 0965-53-1211 Fax 0965-53-1219 E-mail after5@kumamoto-nct.ac.jp

## 同窓会の皆様へ

熊本高専八代キャンパス同窓会楷友会会長 亀田 英雄



楷友会の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より同窓会の活動につきまして御理解を賜り、御協力を頂いていることに対しまして厚く御礼申し上げます。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の流行は全世界の人々の生活に多大な影響を与え、収束の気配は見えません。わが国では繰り返される非常事態宣言も狙い通りの効果を得るのは難しいようです。

このウイルスの流行で地域経済は疲弊し、これからの時代をどのように生きるのかもがき苦しんでいる一方で、新たな生活様式の中に工夫を凝らし活路を見出そうと懸命になっている方もいます。

コロナ禍はこれまで各々が培ってきた価値観を変えようとしています。以前の生活に戻れるのか、またはこのような生活が普通になるのか、新たな激動の時代を迎えています。

学校との関係では、昨年に引き続き学校の行事について出席が叶いませんでした。今ではこのような形が通常になってきており、非常に残念な思いがありますが、仕方ありません。皆様はどのようにお暮らしてでしょうか。

近年多発する豪雨災害についても由々しき課題です。その主な原因として温室効果ガスの排出と森林破壊による気候変動であるといわれていますが、どこか他人事と置いていたものであり、まさかわが身に降りかかるとは思いもありませんでした。県南部を中心に甚大な被害をもたらしたこの災害は、これまでの生活の中では想像もできないほどの規模であり、それまであった普通の暮らし、日常の生活を破壊し奪い去りました。

私事ではありますが、球磨川沿いに事務所を構えていたものが跡形もなく流出し、車両2台の他に様々な資機材を無くしました。

自宅は無事ではありましたものの、前の山が崩落してきたことにより雨が一番ひどい中に緊急避難しましたし、今思えば身も凍るような思いが致します。

今では復旧・復興も随分進み、球磨川に流出した二つの橋の仮橋が架かりました。国の支援を受けての工事はスピードと規模が違います。

この間多くの皆様にご支援いただきましたことに、この場をお借りしましてお礼を申し上げたいと思います。皆様から受けた物心両面からの御支援は大変有難く、決して忘れることが出来ないものです。それでも寂しい光景も散見されますし、地域コミュニティーの形成についても大きな不安があります。一日も早く以前の日常を取り戻したいと願うばかりです。

高専においてはコロナ禍の影響、さらには豪雨災害により、十分な学習環境が整わない学生が出てきていると伺いましたので、同窓会では早速事務局からのお知らせという形で寄付のお願いを致しました。

早速支援の輪ができ、多大な支援を頂きました。東京・大阪の各支部からも寄せられ、皆様から405,000円の募金を頂きました。教職員の方からも60,000円の募金を頂戴し、募金総額は465,000円となりました。有難い限りです。この募金は母校の応援団という同窓会の役割を如何なく発揮できたものであったと感謝申し上げます。支援を受けた学生にもその気持ちは届くはずですし、必ず次のステップで活躍してくれることと願ってやみません。学生の支援についてはこれからも同窓生としてのスタンスで取り組んでいきたいと考えています。

また、昨年度は年会費を納めていただいた方が100名近く増えました。うれしい話です。引き続きのお付き合いをお願いします。

コロナ禍で様々な活動が自粛となりましたが、母校応援費については多くの学生に還元されることを願って図書館へ140冊の書籍を寄贈しました。

これからもこれまでと変わらぬ同窓会活動を進めていきたいと思っていますので、これまで通りのご支援をお願いしますとともに、御身ご自愛いただき、ますますご活躍されますように祈念致します。

# 同窓生だより

Dousousei-Dayori

## 卒業から現在までの状況ご報告

E19 山下 真一

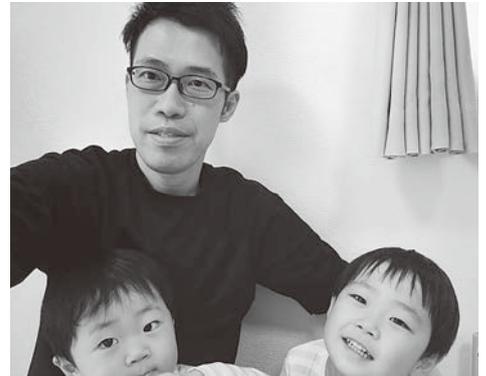
E19山下真一と申します。熊本県天草市天草町出身です。私は情報電子工学科を卒業後、中堅のコピー機メーカーに就職致しましたが、翌年会社が更生法を申請し事実上の倒産となり、退職致しました。粉飾決算による利益操作が長年行われていたそうです。退職後は再就職せずにアルバイトしながら過ごしておりましたが、25歳で八代高専専攻科に入学し、27歳で修了致しました。専攻科修了後は特定派遣会社で働いた後、産業用電源装置メーカーに転職し、今年で入社12年目になります。年齢も40代になり、仕事での責任が増え、成果を出すべく思考錯誤している毎日です。

八代から遠く離れた場所に住み、日々仕事と育児に追われている為、母校の事はほとんど忘れておりましたが、今回アフター5への寄稿ご依頼をいただき、5年間暮らした八龍寮の事、在籍していた陸上部でのハードな練習、本科時代、専

攻科時代等、当時の事を思い出しました。懐かしいですね。私と仲良くしてくれた仲間と、ご指導いただいた先生方に改めて感謝致します。

余談ですが、専攻科生の頃、陸上部の偉大な先輩である小島俊輔教官の巧みな話術に騙され、アフター5に寄稿しました。約18年経ち、今度は同窓会事務局長よりご依頼を受け、2回目の寄稿となります。2回寄稿したので、3回目の寄稿ご依頼はご容赦ください。

最後に、現在も新型コロナウイルスの感染拡大が続いておりますので、皆様及びご家族につきましては、くれぐれも健康にご留意ください。



## ～ 一歩先を見通す ～

E20 江崎（山畑）和子



本当に高専卒なの？と何度も聞かれるほど、在学中は勉強をしなかった私は、先輩方あつての就職募集によりシリコングラフィックス・クレイという会社に入り、スパコンの導入・設置・運用管理の仕事にあたりました。本社はアメリカ、会議も技術資料も英語、新人の私は新規でスパコン

の設置があると羽田空港まで海外のエンジニアを車で迎えに行き、作業中はこどりをするような事から始まりました。新入社員の同期は英語も堪能、自分の方向性もよく見極め学生時代から先を見通していたような人ばかりで、随分と恥ずかしい思いをしました。そういったわけで、20代はずっと頭から湯気をだしながら、朝昼晩晩無理を超えてボロボロになりながら仕事をしました。まれに一度社会人をやめ、専門学校でしっかり勉強しなおし社会に戻る選択をする方もいらっ

要となりました。とはいえ、仕事は最先端の研究所で顧客が所有する機器を一括管理。責任は重く、少しのワーニングやミスを見過ごすことで大きなトラブルにつながる。一括管理なので、小さな機器から大きな機器まで取り扱うことになり、全体の把握が必要であり、そういった環境の中で経験した事が、今の自分には役立っています。30代半ばで東京から地元熊本に戻り、結婚出産し、今はちいさな町のとある幼稚園の事務をしています。小さな事務所でも責任がある以上、様々な事に意識をめぐらせ全体を見ながら動かなくてはなりません。また、事務職でありながら機器の管理、ネットワークの管理もできています^^ 少なくとも一つの現場の運用を担っています。在学中の学生の方に向けて伝えたい事は、もし在学中にしっかり基礎を勉強していたならば、もっと社会貢献ができていただろうという事です。私の最初の会社では次のようなスローガンがありました。“One Step Ahead 一歩先をみる”私は出だしが悪かったので現状維持に必死でしたが、基礎がある人には先をみる力もあり、地域社会をも変えて行く力があると思います。

たくさん勉強し、自分の周りだけでなく、地域社会をも変えて行けるような人材になる為、今ある環境の中で有用な情報はむさぼって勉強してほしいです。結果、自分や身の回りの人を助けることにもなりますので、頑張ってください。最後になかなか会えない先生や高専で出会えた方々、在学中は大変お世話になりました。皆様のご健康と益々のご活躍をお祈りし、いつかまたお会いできたらいいなと楽しみにしています。

# 熊本高専 八代キャンパス オープンキャンパス2021 パンフレット表紙デザイン コンペティション 入賞作品の紹介

8月7日、8日に開催予定のオープンキャンパスで中学生に配布するパンフレットの表紙デザインのコンペティションをおこないました。本コンペティションでは楷友会も協賛しており、副賞の提供をおこなっています。総数7件の応募があり（在校生より6件、教職員より1件）、審査の結果、以下の作品が入賞しましたので、誌面を借りて紹介致します。



表彰式にて  
左から吉田さん（特別賞）、中村さん（最優秀賞）、荒木校長、大浦君（特別賞）



## ◆最優秀賞（1名） ※パンフレット表紙として採用、副賞 1万円

### 2AC 中村 琉那

学校生活に関わりがあるもの（制服や試験管、顕微鏡、工具、測量器具等）や専門分野をイメージするもの（橋やビル、地球、ロボット）をOPEN CAMPUSの文字として丁寧に表現している作品である。特に制服など中学生が高専での生活をイメージしやすいものから、地球環境を思わせる地球の表現があり、幅広いイメージが集約されている作品として、高い評価となった。

## ◆特別賞（2名） ※副賞 5千円



### 2AC 吉田 愛理

有名絵画を思わせる遠近法を用いた構図、背景の高専カラー（シアン・ブルー・マゼンタ）がとても印象的であった。よく見るとそれぞれに専門の授業等で用いる道具や材料を手にしていることがわかる。T定規やヤモリ、コードやタワー等。イラストはあえて白黒のみで表現し、上下にキャッチコピー等を持ってきている強弱のある印象を受けた。



### 4MI 大浦 悠叶

全作品中唯一の手描きであり、鮮やかな色合いが目を引いた。発光ダイオードやドリル等が表現されている仮想の世界である。高専カラーの道を歩きながら、未来に手を伸ばしている様子が描かれているようで、学校生活の先の将来を見据えた印象を受けた。

# 教職員だより

Kyosyokuin-Dayori

## コロナ禍での近況報告

元 建築社会デザイン工学科 教授 齊藤 郁雄

皆さん、お元気でお過ごしでしょうか。私は、今年3月に再雇用期間を終え、41年間お世話になった高専を無事退職いたしました。

最初は教員に向いていないのではという不安を抱えながらのスタートでしたが、何とかここまでやってこられたのは、支えて頂いた先輩や同僚の存在はもちろんのこと、何とんでも学生の皆さんの人間性や学ぶ力の高さによるところが大きかったと感謝しております。

さて、退職後は「モノづくり」を色々やってみようと思っており、とりあえず、木工とか洋裁を習ってみようと思いましたが、新型コロナウイルスの流行に加え、4月から妻が入院していることもあり、一時お預けの状態です。

料理は昔から好きだったので苦にはならないと思っていましたが、レパートリーが少ないために、最近では妻の料理が恋しくなっています。

す。その他、掃除、洗濯、アイロン、ごみ出し、庭の水撒き・草取り、細かいところでは回覧板の回覧や洗剤の補充など、いわゆる家事という仕事の多さと幅広さに驚き、これまでの妻の支えに改めて感謝する日々です。

退職の1年前からコロナが流行り始め、学校も休校や遠隔授業の措置が取られ、高専大会など多くの学校行事も中止となりました。遠隔授業は授業自体もそうですが、出席の取り方や、筆記試験に代わる評価の方法など様々な工夫を行う必要があります。本校では、これまで教育方法や教育システム等の様々な改革を行ってきましたが、授業のやり方や評価の方法自体はさほど変化ありませんでした。しかし、今年のコロナ禍は授業方法や評価方法に大きな変化をもたらしました。このことは、以前から本校の一つの課題となっている「教える」から「学ぶ」への転換という、新たな教育方法に近づくための実験的な取り組みになったのではないかと考えています。幸い、学生へのアンケート調査によると、遠隔授業では教員や学友とのコミュニケーション不足などの課題はありますが、自学自習の意欲を高めるような授業効果も多く見られたようです。今後、この経験を活かすことで、より高度な教育方法を目指していけるのではと期待しています。

当たり前が当たり前でなくなったときはピンチですが新たなチャンスも生まれます。今は、コロナで妻とは面会もできませんが、料理のレパートリーを増やし、家事を少しずつ習得することで、退院後の妻の負担を減らすことが出来るようになりたいと思っています。



## 退職にあたって

元 共通教育科 教授 米沢 徹也

卒業生の皆様お元気でお過ごしのことと思います。私は2年間の再雇用期間を終え、3月で退職しました。昭和53年4月に八代高専情報電子工学科の助手として勤め始め、この3月までの43年間勤めたこととなります。昭和53年度は八代高専の第一期生が卒業を迎える年度で情報電子工学科の教員の定員も充足した年でした。当時は校内の木々も小さく、実験設備や機器も真新しく、何もかもが新鮮に見えました。私も若く、5年生の学生とほとんど年齢が変わらない中、毎日緊張感でいっぱいだったことを思い出します。その頃は「機械電気工学科」、「情報電子工学科」、「土木建築工学科」の複合学科3学科でのスタートでした。その後「生物工学科」の設置、専攻科の設置、熊本電波高専との再編統合による熊本高専の誕生と時代の流れとともに学校の体制も変化してきました。熊本高専の誕生により老朽化した校舎は改修され素晴らしい教育環境が整いましたので、是非一度母校に足をお運びください。このような変化の中で熊本高専の誕生時に情報電子工学科から共通教育科の教員として異動したことが私にとっては大きな変化でしたが、長年にわたり勤務できましたのでたくさんの思い出がで大きく大変感謝しています。中でも親子2世代にわたって教育に携わられたことは強く印象に残っています。私は柔道の経験者であったことから、43年間一貫して柔道部の顧問

として指導にあたってきました。昭和の時代は一度も優勝できなかったのですが、元号が平成に変わり平成元年から九州高専大会での5連覇を含めこれまでに8回の優勝、全国高専大会での優勝1回、準優勝2回と素晴らしい成績を残してくれた学生の皆さんを称えたいと思います。近年、部員が激減し柔道部の存続が危ぶまれたのですが、令和2年度に1年生が3名入部しましたので何とか団体戦に出場できるようになりました。令和に入りまた新たな伝統を築いてくれることを願っています。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大により将来を見通せない不安な状況になっていますが、皆様のご健康とますますのご活躍をお祈り申し上げます。



## 退職しました

元 生物化学システム工学科 教授 池田 直光

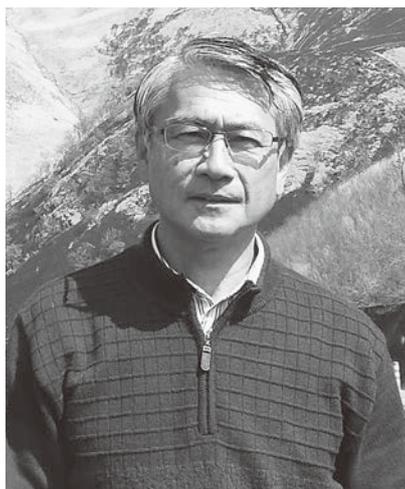
1978年4月、大学を卒業してすぐに八代高専の情報電子工学科へ赴任して以来、43年間、ずっとこの高専に勤めてきましたが、3月をもって退職となりました。

就職した年に5年生までそろって学校としての完成年度となりました。学生さんたちはもちろん優秀でしたが、何より自分たちで学校を作っていくという気概があり、しっかりした人たちでした。以後、すべての卒業生と縁があったこととなります。改めて感慨深い思いです。

5年目には内地研究制度を利用して1年間、仙台の東北大学でお世話になりました。熊本大学の恩師の先生がいらっしゃるようです。そこでは新規性を大事にする校風を含め

研究の姿勢や基礎的な進め方を学ぶことができました。ちょうど長女の誕生と重なり、何となく熊本に似た感じの仙台は思い出深いところとなりました。

高専に限らず、学校生活が楽しく充実したものとなるには、クラブ活動の存在が大きいです。学校生活では見られない学生さんたちのいい表情や輝きを見ることができます。顧問としてそれに



少しでも関わりを持てたことはとてもよかったと思っています。最初の15年ほどは水泳部の顧問をさせていただきましたが、個人の種目が多いこともあって、ほぼ毎年のように高専の全国大会に連れて行っていただきました。その後の20数年は、ずっとバドミントン部の顧問を担当しました。こちらはゼロからの出発で同好会からの立ち上げとなり、部員の皆さんは相当苦勞したと思います。その甲斐もあって、以来、全国大会で男女団体、個人で3連覇し特別表彰を受けるなど、活躍してきています。

ここ10年ほどは、寮務主事、学生主事など学校の仕事が忙しくなり、しばらく部活からは遠ざかっていましたが、一昨年は、高校の大会である新人戦で3位入賞を果たしました。これは本当に今でも強く印象に残っています。最後に良い思い出を作ってくれました。感謝です。

現在、週1回ですが非常勤で大学に行っており、まだ少しだけ現場の刺激を受け続けているところです。また、研究の方では、米国の学会に連名で投稿していた論文が、つい先日採択されました。熊大の恩師の先生が80歳を過ぎてもまだ研究されており、熊本大学との共同研究はもうしばらく続けることになりそうです。

この高専で学んだ皆さんの頑張りによって、現在の本校のステータスがあります。今後も社会に対して重要な役割を果たしていくことと思います。八代高専、熊本高専の卒業生の皆様のご活躍、ご多幸を心よりお祈りいたします。

最後に、これからの熊本高等専門学校八代キャンパスの益々の発展を祈念しまして、退職のご挨拶といたします。

## 「御礼と近況について」

元 生物化学システム工学科 准教授 平野 将司

熊本高専八代キャンパス同窓生の皆様、お元気でしょうか。2016年4月から2021年3月まで熊本高専八代キャンパス生物化学システム工学科に勤めておりました。在職中は本当に多くの経験をさせていただき、心から感謝しております。

5年間、教育・研究室運営・クラブ顧問・校務の業務に携わりました。ひとえに教職員の皆様のサポートのおかげです。特に担任を受けもったことは、私にとって非常に心に残っています。人生初の担任でしたので、担任は何をすべきか、学生に何をどう伝えるべきかその本質に悩み、「学級運営パーフェクトガイド」なる有難いタイトルの本を春休みに買いに走りました。内容をふむふむと読み、さあという思いで始業日を迎えましたが、学生の名前を間違えて呼んだ失態をおかしたことは今でも覚えています。本に頼りすぎるのもよくありません。人と人の出会いなので正面から学生と向かい合い、経験を経て培っていくものだと学びました。

授業もどうやったら学生にとって面白い・興味を持ってくれる科目になるだろうと悩みましたが、これは今でも変わりません。現在、履修者170名を超える大学の講義に四苦八苦していますが、生涯考えるのだらうと思います。一度は“完璧だ”と思える授業を構築してみたいものです。受けもった学生にとって、少しでも社会で役立つ知恵になっていれば嬉しいです。

現在は、東海大学農学部バイオサイエンス学科において特任准教授として勤務しております。本学農学部は阿蘇に校舎がありましたが、建物は熊本地震による甚大な被害を受け、現在は地震断層や被災建物の「震災遺構」として熊本地震を

伝えるフィールドミュージアムとして一般公開されています。阿蘇ファームランドのすぐ横ですので、お近くに来られた方は是非お立ち寄りください。そのため、今は一時的に熊本市内のキャンパスに勤務しています。2023年に農学部の新キャンパスである臨空校舎が阿蘇くまもと空港の隣に完成予定となっており、この新キャンパスへの移転に向けて準備を進めています。学長いわく、世界で最も空港に近い大学キャンパスとのこと。写真は阿蘇実習フィールドとそこで飼育されている動物です。農学部の植物学科では農産物を、動物学科では羊や牛を育てています。私が所属する学科では農産物・畜産物を使い、阿蘇実習フィールドの農産加工場で「こんにゃく」「ソーセージ」「チーズ」など食品加工の実習をしています。この加工実習を通して、実践的な衛生管理や食品加工の製造法について教えています。いつか皆さんの耳にも聞こえるような商品開発も進めていこうと思っています。

最後に、まだまだ新型コロナウイルスの影響が落ち着きませんが、皆様およびご家族のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



# 令和2年度 新クラス幹事紹介



MI科 幹事 第7期 藤本 朱皇

同窓会の皆様初めまして。この度、機械知能システム工学科第7期クラス幹事となりました藤本朱皇です。私は、この春より筑後市にあるヤンマー建機株式会社に入社致しました。昨年に引き続き、本年も新型コロナウイルスの影響で未だ制限のある生活が続いております。このような状況なので、友人達とも連絡を取り合い互いに励まし合うような機会も多くありました。5年間苦楽を共にした友人達との繋がりを深く感じ、今後もこの交流が続くようクラス幹事として精一杯尽力して参ります。よろしくお願いたします。



AC科 幹事 第7期 松平 泰知

「同窓会の皆様初めまして。この度、建築社会デザイン工学科第7期クラス幹事となりました、松平泰知と申します。皆様いかがお過ごしでしょうか。私は卒業後、専攻科に進学しました。5年生の頃と変わらずコロナウイルスに怯えながら学生生活を送っております。そんな状況の中でも、私たちのクラスはSNSなどを通じて近況を報告しあったり、同じ県に就職した人たちは話し合いの場を設けてコミュニケーションを取っているようです。5年間の絆が今となっても絶えず強く残っていることが分かり、仲間の大切さを改めて感じました。その仲間とまた語り合える心地よい場所を作れる様にクラス幹事として皆さんの期待に応えられるように一生懸命頑張りますので、よろしくお願いたします。」



BC科 幹事 第7期 麦田 友佳

同窓会の皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。この度、生物化学システム工学科第7期クラス幹事となりました麦田友佳です。私は現在専攻科に進学し、研究に励む毎日ですが、ふと気付くと同じ学舎にいつもいたはずの仲間達がいなくて寂しさが込み上げる毎日でもあります。思い返すと、私たち7期生は本科入学時に熊本震災から始まり、卒業時にはコロナ禍に見舞われるというこれまでに経験をしたことがない様々な困難に遭遇しました。しかしこの5年間、同じクラスで過ごし、喜怒哀楽を共にし、クラス皆の友情や強い絆も生まれたからこそ様々な困難も乗り越えることが出来たと思っています。かけがえのない友との出会い、このクラスだけの共通した思い出の数々がありました。卒業後もなお、相互の親睦を図り、この大切な絆を一層深めて参りたいと思います。クラス幹事として皆様のご期待に応えられる様に尽力して参りたいと思いますので、宜しくお願致します。

Gakuseikai

## 学生会だより

Dayori



熊本高専八代キャンパス 学生会会長

4年 川口 裕仁

令和3年度、熊本高専八代キャンパス学生会会長を務めさせていただきます。4年機械知能システム工学科の川口です。

時の流れは早いもので、私が本校に入学してから約3年が経ちました。真新しい制服に身を包み、夢と希望を抱き入学式を迎えた日がつい先日のように感じます。普段の学校生活を過ごしているまさにこの瞬間がかけがえのないものなのだと痛感します。

八代キャンパスは、新型コロナウイルスの影響によって様々な制限を余儀なくされてきました。例えるなら高専祭での一般公開の中止や球技大会の中止、学生総会のオンライン開催など、例年通りにはいかない行事が殆どでした。その影響もあってか予算が莫大に余りました。その度に行事や企画を学生会役員で立案し、実行してきました。正直、夜遅くまで学校に残ったり問題もあって本当に大変でした。しかし、今思えばその経験もあって様々なシチュエー

ションに臨機応変に対応することができています。去年からマスクを付けるのが当たり前になり、普段の生活が苦しくなることもあります。こうした経験が必ず糧になり、役に立つ時がくると思います。

また、今年からBYOD制という新たな取り組みが始まり、より一層インターネットを活用する機会が増えてきます。近年では一人一人がスマートフォンなどのインターネット機器を持っています。インターネットはこれまで不可能だったことが可能になり、私たちの暮らしに大きな利益をもたらしました。しかし、その分危険性も潜んでいて、悪質な詐欺などの犯罪も増加しています。そういった罠に引っかけられないためにも、高専生らしくインターネットを正しく活用するための自覚を持ち、勉学に励んでいきたいです。

最後になりますが、今年度は会長として可能なことなんでもやっつけていこうと思います。それはこれまで先輩方がやってきたことを真似するだけではなく、「自分が高専を変えるんだ!」というぐらいの気持ちで取り組んでいきます。激動の一年間にするので、応援よろしくお願いたします。

# 寄贈図書

熊本高専八代キャンパスは他の高専と比べて歴史が浅いこともあり、蔵書数が他の高専に劣っていると指摘を受けています。そこで、楷友会より図書館に図書を寄贈しました。寄贈した図書は合計で140冊程度。事務局メンバーから推薦を受けた文学作品から科学史や専門書などです。古典的な文学から最先端のVRまで取りそろえることができたことで、在学生たちの娯楽や刺激、さらには糧となることでしょう。

図書館棟は改築が計画されています。予算の都合がつかば、の話ではありますが、もし改築できればますます蔵書は必要となります。事務局としては今後も蔵書の充実に協力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

同窓生の皆様におかれましても、こんな本を学生に読んで欲しい、この本は読んでためになったので在校生にも読んで欲しい、などリクエストがございましたら事務局までメール等で連絡いただければ幸いです。



## 寄贈図書（一部紹介）

敬語だけじゃない敬語表現 蒲谷宏 大修館書店

科学と文学 寺田寅彦 KADOKAWA

未来職安 柞刈湯葉 双葉社

重力アルケミック 柞刈湯葉 星海社

ホワットイフ：野球のボールを光速で投げたらどうなるか ランドール・マンロー 早川書房

大切なことに気づく365日名言の旅 WRITES PUBLISHING ライツ社

サイバーセキュリティ法務 塩崎彰久 商事法務

失敗図鑑 すごい人ほどダメだった！ 大野正人 文響社

安政五年、江戸パンデミック。江戸っ子流コロナ撃退法 立川談慶 エムオン・エンタテインメント

サイエンス5000年史 メアリー・クルーズ ニュートンプレス

CPUの創りかた 渡波郁 毎日コミュニケーションズ

古代史で楽しむ万葉集 中西進 KADOKAWA

レア力で生きる「競争のない世界」を楽しむための学びの習慣 小宮山利恵子 KADOKAWA

異文化理解入門 原沢伊都夫 研究社

なまえのないねこ 竹下文子 小峰書店

世界の多様性 家族構造と近代性 エマニュエル・トッド 藤原書店

これで使えるQGIS入門 金徳謙 ナカニシヤ出版

名作落語50席がマンガで読める本 東園子 KADOKAWA

カサ後ろに振るやつ絶滅しろ！ 氏田雄介 小学館

頭のいい人は短く伝える 樋口裕一 だいわ文庫

## 学科近況

皆様、お元気でしょうか？B6期の吉永です。卒業生にとって、現在の学校や学科の状況が気になるかと思しますので、今回はBC科（IHB科）の近況をお伝え致します。

現在、BC科は12名の教員で運営しています。ひと昔前に比べればずいぶん減ったと思われるかもしれませんが、学科の雰囲気は旧B科時代からほとんど変わっていません。日々の授業はもちろんですが、各先生の専門分野の研究でも頑張りがみられ、ここ数年は連続で科研費採択者が出ている状況です。ロボコンやデザコンはよく知られていますが、近年バイオ系向けのコンテスト『発酵を科学する』に応募、入賞する学生も出始めています。

昨年度はコロナ対策で、時期によっては遠隔授業をおこない、遠隔での実施が難しい学生実習はコロナの状況が落ち着いていた秋のあいだに集中的におこなうなどの対応を迫られました。その功があつて、大きな支障もなく教育や研究を遂行できたと思います。また学生の進路についても、試験や面接の大半がオンラインで実施されたものの、平年通り順調に決まりました。

各先生の近況を簡単にお伝えします。

田浦先生：再雇用制度により嘱託教授として引き続き学生の指導にあたられています。資格関連など各種セミナーにも尽力されています。

弓原先生：2019年度より学科長をされています。企業対応等で忙しい日々を送っておられます。

大島先生：企画運営部で学校運営に携わり、学校と学科の橋渡しをされています。

浜辺先生：5年担任として進路対応で大忙しです。あと少しで進路が一段落する予定です。

最上先生：3年担任として、学生の相談等に丁寧に対応されています。

若杉先生：4年担任をされています。インターンシップや研究室配属関連で忙しいようです。

元木先生：専攻科の担任として進路指導等で尽力されています。

木原先生：寮務主事補として寮での感染防止対策等に尽力されています。

二見先生：学生主事補として感染防止対策に尽力されています。日々、愛情を持って学生に接しています。

中島先生：教務主事補としてコロナ関連での教務対応で忙しいようです。

富澤先生：研究主事補をされています。微生物を用いて海産物原料から燃料や樹脂などを製造する技術の研究をされています。

吉 永：2度目の5年担任を終え余裕ができたので、研究の方を学生とともに日々楽しくおこなっています。また、学生募集室員として中学生向けPRをお手伝いしています。

新型コロナウイルス感染症が落ち着き、日常が戻ってからはなりますが、学科の方へもお越しいただければ幸いです。



集合写真の教員名

1列目左より 浜辺、大島、吉永、弓原、平野、池田  
2列目左より 中島、木原、最上、元木、富澤、若杉、二見  
左上枠 田浦(敬称略)

※2021年3月に池田先生と平野先生は退職されました。  
本誌5ページをご覧ください。

## 令和3(2021)年度同窓会及び学校行事

5月28～31日	高校総体熊本県大会
10月9～10日	全国プログラミングコンテスト(秋田) ※コロナ禍のためオンライン開催が決定
10月17日	ロボコン九州沖縄地区大会(北九州高専)
10月29～31日	高専祭
11月6～11日	ラグビー九州沖縄地区高専体育大会
11月28日	ロボコン2021全国大会(国技館)
12月4日	全国高等専門学校デザインコンペティション(呉)
令和4年(2022)	
1月4～9日	ラグビー全国高専体育大会
1月22～23日	全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト
3月23日	卒業式 修了式

## 2021年度大会等会場案内

今後変更になる可能性があります。詳細は大会ホームページ等でご確認ください

## 【高専英語プレゼンテーション大会】

	期日	会場	
全 国 大 会	2021年 1/22,23	国立オリンピック記念青少年総合センター(仮)	東京都渋谷区

## 【ロボットコンテスト】

	期日	会場	
九 州 地 区 大 会	10/17	未	北九州高専
全 国 大 会	11/28	国技館	東京都墨田区

## 【プログラミングコンテスト】

	期日	会場	
予 選	6月26日	都立産業技術高専品川キャンパス	東京都品川区
本 選	10/9・10	※コロナ禍のためオンライン開催が決定	秋田

## 【デザインコンペティション】

	期日	会場	
本 選	12月4日	新日本造機ホール(絆ホール) IHIアリーナ(呉市体育館)	山口県呉市

(1) 同窓会記念行事積立金 合計 7,422,575 円  
 ◎積立金1(定期預金口座) 4,523,064 円  
 内訳: 4,522,748(前年度) + 316(定期利息) = 4,523,064

◎積立金2(普通預金口座) 2,899,511 円  
 内訳: 2,399,511(前年度) + 500,000(R2度積立金) = 2,899,511

## (2) 事務局収支決算

## ◆収入の部

項 目	予算額(円)	収入額(円)	備 考
前年度繰越金	129,542	129,542	2019年度(令和元年度)より
入 会 金	1,310,000	1,320,000	入会金: 10,000円 令和2年度入学生(131名) + 令和元年(延滞1名)
年 会 費	1,500,000	1,604,400	口座自動引落(1,800円×268名), コンビニ郵便振込(2,000円×440名), Paypal(2,000円×6名), 令和元 年度卒業生(2,000円×115名)
寄 附 金	0	465,000	熊本豪雨・その他寄附金(OB 405,000円(19名), 教職員 60,000円)
預 金 利 息	20	21	普通預金利息
積立金戻入れ	0	0	
そ の 他	0	0	
計	2,939,562	3,518,963	

## ◆支出の部

項 目	予算額(円)	支出額(円)	備 考
事 務 手 当	250,000	250,000	
事 務 費	400,000	340,598	Facebook管理, サーバ運営費, 振込手数料等
通 信 費	350,000	361,264	会報誌送付, 切手代
会 議 費	200,000	0	コロナ禍で中止またはリモート開催
会報誌印刷費	800,000	599,995	PDF配布により経費削減
くま川祭り諸経費	0	0	コロナ禍で中止
母 校 後 援 費	300,000	299,657	書籍140冊寄贈 (熊本高専八代キャンパス図書館)
同窓会PR活動費	70,000	45,850	卒業紅白求肥贈呈, その他行事は コロナ禍で中止
会員名簿発行費	400,000	432,000	自動引落者の希望者へ進呈 (4,500円×96名)
支部活動後援費	100,000	0	コロナ禍で支部活動縮小
積 立 金	0	500,000	積立金2へ
予 備 費	69,562	459,000	熊本豪雨被災学生支援(34,000円× 8名, 23,000円×5名, 12,000円×6名)
次年度繰越金	-	230,599	2021(R3)年度へ
計	2,939,562	3,518,963	

令和2年度会計報告

## ◆収入の部

項 目	今年度 予算額(円)	前年度 予算額(円)	増 減	備 考
前年度繰越金	230,599	129,542	101,057	2020年度 (令和2年度)より
入 会 金	1,290,000	1,310,000	-20,000	2021年度入学生 (新1年生129名)
年 会 費	1,500,000	1,500,000	0	
募 金 受 入	0	0	0	
預 金 利 息	20	20	0	
雑 収 入	0	0	0	
積立金戻入れ	0	0	0	
計	3,020,619	2,939,562	81,057	

## ◆支出の部

項 目	今年度 予算額(円)	前年度 予算額(円)	増 減	備 考
事 務 手 当	250,000	250,000	0	
事 務 費	400,000	400,000	0	Facebook管理, サーバ 運営, 振込手数料等
通 信 費	370,000	350,000	20,000	会員数増加のため
会 議 費	200,000	200,000	0	
会報誌印刷費	700,000	800,000	-100,000	PDF化による印刷部数 の削減
くま川祭り諸経費	0	0	0	コロナ禍により不参加 を予定
母 校 後 援 費	300,000	300,000	0	部活支援, 学生支援, オープンキャンパス支援
大同窓会運営費	0	0	0	今回は2024年1月開催予定
同窓会PR活動費	70,000	70,000	0	高専祭支援, 卒業生へ の紅白求肥贈呈など
会員名簿発行費	400,000	400,000	0	2021年度(R3年度)卒 業生へ進呈
支部活動後援費	100,000	100,000	0	関東楳友会, 関西楳友会
積 立 金	0	0	0	
予 備 費	230,619	69,562	161,057	
計	3,020,619	2,939,562	81,057	

令和3年度予算案

# 2020年度 大会成績一覧表

## 九州・西日本地区大会

【令和2年度九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会代替大会】

### ■卓球

- 男子シングルス 2位 田中健太郎 (5MI)
- 男子団体 3位 田中健太郎 (5MI)

### ■バドミントン

- 男子団体 2位 高田 真仁 (5BC)
- 井村 文哉 (4MI)
- 前田 幸輝 (4BC)
- 田上 梨緒 (3AC)
- 湖川 遼太 (2MI)
- 富田悠一朗 (2MI)
- 男子シングルス 1位 高田 真仁 (5BC)
- 3位 田上 梨緒 (3AC)
- 男子ダブルス 2位 井村 文哉 (4MI)
- 田上 梨緒 (3AC)
- 女子団体 2位 伊藤七奈星 (5AC)
- 竹隈 光紀 (4AC)
- 沖田 梓帆 (3AC)
- 宮崎 未鈴 (3AC)
- 宮本 彩香 (3BC)
- 中村 琉那 (1AC)
- 西村 羽誕 (1AC)
- 女子シングルス 優勝 竹下ほのか (1AC)
- 2位 沖田 梓帆 (3AC)
- 3位 伊藤七奈星 (5AC)
- 4位 竹隈 光紀 (4AC)
- 女子ダブルス 優勝 竹下ほのか (1AC)

### ■バスケットボール

- 女子 準優勝 佐藤さくら (4BC)
- 中川 まり (3BC)
- 宮崎 芽衣 (2AC)
- 桑畑 莉央 (2BC)
- 荒田 紗英 (2AC)
- 飯田歩乙美 (2AC)

### 【第25回西日本高等専門学校駅伝競走大会】

#### ■駅伝

- 男子 7位 椎葉 亮太 (4AC)
- 川上 雅矢 (3MI)
- 橋口 穰 (3MI)
- 濱口 尚輝 (3AC)
- 岩田 大弥 (2BC)
- 田尻 大遥 (2BC)
- 中村 颯太 (1AC)

### 【高専ロボコン2020九州沖縄地区大会】

#### ■お祭り SAWAGI

- Bチーム 技術賞 右谷 圭寿 (5MI)
- 宅島 幸正 (4MI)
- 加世田佳朋 (4MI)

#### ■foldmachine

- Dチーム 全国大会出場 菅 史也 (4MI)
- 茂木 平祐 (4MI)
- 内園 乙乃 (2MI)

## 全国大会

### 【高専ロボコン2020全国大会】

#### ■foldmachine

- Dチーム 技術賞 菅 史也 (4MI)
- 茂木 平祐 (4MI)
- 内園 乙乃 (2MI)

### 【第17回全国高等専門学校デザインコンペティション (デザコン2019 in名取)】

#### ■空間デザイン

- ヒナゴドモびじゅつかん 優秀賞 山下 あみ (5AC)
- 市原 望愛 (5AC)
- 大塩 皇龍 (5AC)
- 光永 周平 (4AC)

### 【第31回全国高等専門学校プログラミングコンテスト】

#### ■課題部門

- 元素ボールゲーム-化学をもっと楽しく！- 敢闘賞 鶴本 尚己 (5AC)
- 松永 俊輔 (5AC)
- 石川 愛唱 (2MI)
- 間嶋 尚悟 (2MI)

#### ■自由部門

- Ryo de share！-寮生活支援システム- 敢闘賞 大石田侑磨 (3MI)
- 古川 照英 (4MI)
- 今村 隆輝 (1AP)
- 山本 健貴 (2BC)

### 【第14回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト】

#### ■シングル部門

- 特別賞 (COCET賞) 瀬崎 華芳 (5BC)

# 令和2年度 本科卒業生・専攻科修了生 進路先一覧

## 本科卒業生就職先一覧

### 【機械知能システム工学科】

- CTCシステムマネジメント
- YKK AP 九州製造所
- エイアンドティー
- オークマ
- 大阪ガス
- キャノン
- グローブライド
- 金剛
- サントリービール
- ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(2名)
- デイスコ
- 東京エレクトロン
- トヨタ自動車
- 成田空港給油施設
- 日本空港テクノ
- ファナック
- 富士テクノソリューションズ
- ヤンマー建機

### 【建築社会デザイン工学科】

- ENDELEA COFFEE
- アネシス
- 天草市
- イー住まい
- エヌ・ティ・ティ・インフラネット
- 鹿島クレス

- カリモク家具
- 建装工業 (2名)
- 五洋建設
- 三晃空調
- 住友不動産
- 中部国際空港施設サービス
- 東洋建設
- 東レ建設
- 戸田建設
- 富坂建設
- 西日本高速道路ファシリティーズ
- パスコ
- 長谷川体育施設
- 東日本旅客鉄道
- 松下産業
- 水野建設コンサルタント
- 三井住友建設
- 三菱地所コミュニティ
- 八代市 (2名)

### 【生物化学システム工学科】

- 旭化成
- 花王 (2名)
- 協和発酵バイオ
- 麒麟ビール
- サントリーホールディングス
- 資生堂 (2名)
- 第一三共ケミカルファーマ
- 第一三共プロファーマ (2名)

- 大日精化工業
- 中外製薬工業
- 日本触媒
- 日本マイクロバイオファーマ(2名)
- 不二製油
- 三井化学分析センター

## 本科卒業生進学先一覧

### 【機械知能システム工学科】

- 信州大学
- 豊橋技術科学大学
- 長岡技術科学大学
- 熊本大学
- 鹿児島大学
- その他(専門学校)
- 熊本高等専門学校専攻科(17名)

### 【建築社会デザイン工学科】

- 熊本大学 (2名)
- 豊橋技術科学大学 (2名)
- その他(専門学校)
- 熊本高等専門学校専攻科(9名)

### 【生物化学システム工学科】

- 長岡技術科学大学 (4名)
- 豊橋技術科学大学 (2名)
- 熊本高等専門学校専攻科(9名)

## 専攻科修了生就職先一覧

- JXTGエネルギー
- KJケミカルズ
- KMバイオロジクス (2名)
- TONE
- いすゞエンジニアリング
- 出光興産
- オークマ
- キャノン
- 熊本県
- 再春館製菓
- 新産住拓
- スガテック
- 住友不動産
- 中外製薬工業
- 東京エレクトロン九州
- トーテックアメニティ (2名)
- 日東電工 (2名)
- 日本ピーエス
- 平田機工
- 三井化学 (2名)
- 雪印メグミルク

## 専攻科修了生進学先一覧

- 熊本大学大学院 (6名)

## ◆卒期・卒業年対応表

卒業年	S54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	
卒 M,E,C	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37								
期 B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	-	MI,AC,BC	1	2	3	4	5	6	7

※新学科 (MI,AC,BC) の卒期を旧学科 (M,C,B) の卒期 (通し) に換算する場合は、新学科卒期に36 (MI,AC) または21 (BC) を足す。

## ＜ 令和3年度教員人事異動 ＞

発令年月日	内 容	氏 名	異動前の職名	異動後の役職
令和3年3月31日	退職	平野 将司	拠点化プロジェクト系先端研究コアグループ准教授	
令和3年4月1日	再雇用期間満了退職	宮本 弘之	生産システム工学系MIグループ嘱託教授	
同上	再雇用期間満了退職	齊藤 郁雄	生産システム工学系ACグループ嘱託教授	学務課課外活動指導員
同上	再雇用期間満了退職	米沢 徹也	拠点化プロジェクト系情報セキュリティグループ嘱託教授	学務課学生寮指導員
同上	再雇用期間満了退職	池田 直光	拠点化プロジェクト系情報セキュリティグループ嘱託教授	
同上	新規採用	大河内康正		学務課学生寮指導員
同上	再雇用	田浦 昌純	生産システム工学系BCグループ特任教授	生産システム工学系BCグループ嘱託教授
同上	再雇用	木場信一郎	生産システム工学系APグループ特任教授	生産システム工学系APグループ嘱託教授
同上	昇任	上久保祐志	企画運営部准教授	企画運営部教授
同上	昇任	若杉 玲子	拠点化プロジェクト系教育連携コアグループ講師	生産システム工学系BCグループ准教授
同上	復職	川口 彩希		拠点化プロジェクト系教育連携コアグループ助教

## 事務局からのお知らせ

### 学生支援基金ご報告

平成20年度に学生支援基金を立ち上げました。これは進級・卒業を目指す学生が、不測の事態のために、授業料未納で退学となることを避ける目的で、保護者に一時的に無利子で授業料の一部（上限10万円、3年生以下は5万円）を貸与する学生支援の1つです。これまで保護者から多くの申請があり、支援金の貸与によって学生は進級・卒業できました。ご寄付いただいた皆様のご厚意に感謝申し上げます。

### 学生支援基金 令和2年度会計報告

#### ◆収入の部

項 目	予算額	収入額	増 減	備 考
前年度繰越金	591,857	591,857	0	
寄 附 金	0	0	0	
返 済 金	62,500	0	-62,500	平成30年度貸与分
預 金 利 息	10	5	-5	
計	654,367	591,862	-62,505	

#### ◆支出の部

項 目	予算額	支出額	増 減	備 考
支 援 金	590,000	0	-590,000	令和2年度支援なし
次年度繰越金	64,367	591,862	527,495	令和3年度へ
計	654,367	591,862	-62,505	

### ご寄付のお願い

会員の皆様におかれましては、平素より同窓会活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。さて、これまで卒業生の皆様には平成20年より用途を授業料の支払いに限定した「学生支援基金」のご寄付をお願いしてまいりましたが、昨今の状況を踏まえ、授業料の支払い以外にも支援の対象を広げた更なる学生支援や同窓会活動の拡充のためのご寄付をお願い致します。

寄付金の額は設定しておらず、少額でも受け付けております。ご賛同いただける場合は、お手数ですが最寄りの銀行よりお振込をお願いいたします。氏名欄にお名前、学科、卒期（M, E, C, B, MI, AC, BC ○期）をお書きください。郵便局の窓口からお振込の場合は通信欄にご記入ください。また、寄付金の用途をご希望の場合は、お振込いただいた後にメールや電話で、「学生支援」、「学校支援」、「同窓会活動支援」などをお知らせください。ご希望のご連絡がない場合は、同窓会事務局で検討し、学生支援をはじめとする幅広い同窓会活動に活用させていただきます。また、次回のAfter5で寄付していただいた方のお名前のみを掲載させていただきますのでご了承ください。

■ 肥後銀行 八代支店 普通 1808278  
 ■ 熊本高専八代キャンパス同窓会「楷友会」  
 出納担当 尾方 富美代

## 住所変更手続きのお願い

引越等で住所を変更された方は、忘れずに同窓会事務局へのご連絡をお願いいたします。

変更は、電子メール [after5@kumamoto-nct.ac.jp](mailto:after5@kumamoto-nct.ac.jp) にて受け付けております。卒期または卒業年・学科・お名前・現住所をご記載ください。なお、受付の際に本人確認を行いますので、ご了承ください。

## 令和2年7月豪雨被害への募金の御礼と支援内訳

昨年の豪雨被害の際には卒業生の皆様から多大なるご寄付をいただき誠にありがとうございました。学校で行った教職員の募金と合わせて支援することになり、学校での募金終了後に支援金を決めました。被災学生から保護者の振込先を集めた上で支援金を振り込んだため、11月から始めた支援金の振り込みが終わったのは令和3年1月でした。御礼と御報告が遅れたことをお詫びしますと共に、卒業生の皆様方の熱い気持ちを頂戴したことに关しまして重ねて御礼申し上げます。

寄付総額405,000円に、教職員からの募金60,000円を加えて、被災学生19名へ下記のように支援金を届けました。

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 1. 全壊、半壊、大規模半壊の8名 | 各34,000円 |
| 2. 床上浸水、洪水被害の5名   | 各23,000円 |
| 3. その他軽微の被害があった6名 | 各12,000円 |

今後とも、皆様の後輩たちを温かく見守って頂ければ幸いです。

### ご寄付頂いた方々

E1 永野 亮淳 様	E1 中間 純二 様	E1 福山 修一 様
E2 村田 敏美 様	E3 磯谷 政志 様	E3 岩田 明彦 様
C3 迫田 輝幸 様	C3 萩野 義昭 様	C8 藤本 忠之 様
C9 西岡 導尚 様	E10 小島 俊輔 様	E10 富 光弘 様
E16 山本 弘 様	C16 磯田 猛 様	E18 梅田 多一 様
C18 本田 英樹 様	B3 古川 涼子 様	C24 寺本 章紘 様
E25 菊川 洋平 様		

## 年会費について

### 年会費(2,000円)の徴収についてご理解とご協力をお願い

同窓会の運営は会員の皆様からの会費で賄われております。年会費の徴収にご理解とご協力をお願い申し上げます。年会費の納入方法は次の4種類の方法があります。

#### ①郵便局・コンビニ振込

同封の振込用紙にて、全国の郵便局およびコンビニエンスストアで振り込めます。

#### ②口座自動引落し

お持ちのゆうちょ口座や銀行口座より、毎年12月中に自動的に引落します。この方法を利用されますと、銀行に振り込みに行く手間が省けますし、さらに特典として年会費が1,800円になります。

#### ③PayPal (ネット決済)

PayPalによるネット決済ができます。楷友会のホームページ最下行の「年会費窓口」からPayPal決済ページにお進みください。(https://after5.y.kumamoto-nct.ac.jp)

#### ④LINE Pay (電子マネー)

LINE Payが利用できるようになりました。LINE Payアプリのコードリーダーで振込用紙のバーコードを読み込んでお支払いください。

### 【連絡事項】

- 1) 会報誌に年会費2,000円の振込用紙が同封されていない方は、3月卒業生ですすでに納入済みか、今年12月に引き落とし予定の口座自動引落しの方です。
- 2) ②の口座自動引落しを希望される方は、事務局に電話かメールにて「年会費を自動引落しにする」とご連絡下さい。手続きに必要な書類を発送します。
- 3) 口座自動引落の手続きをされている方で、転勤などにより登録された銀行が変更になり、お引き落としができない方がいらっしゃいます。ご連絡いただければ書類をお送りしますので、新しい口座のお手続きをお願いいたします。

## 会報誌のPDF版について

会報誌のPDF版を同窓会web上で閲覧できます。

<https://after5.y.kumamoto-nct.ac.jp>  
ID : yncafter5 PW : S4ppNh



楷友会 Web

## 編集

Editor's Note

## 後記

ご投稿いただきました皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。昨年度からのコロナ禍が予想以上に長引き、さまざまなイベントや学校行事が中止となりました。このようななか、少しでも学校の状況をお伝えしようと、今回は寄贈図書と、オープンキャンパスパンフレット表紙デザインコンペティションに関する記事を入れさせていただきました。高齢者を皮切りに18歳以上のワクチン接種も動きはじめ、ようやく終息に向けての希望が見え始めたところです。同窓生が気軽に来校でき、同窓会活動も活発におこなえる状況に早く戻ることを祈っております。

(吉永)